

桃谷教会のクリスマス行事

12月15日(土)午後2時～

子供クリスマス(幼稚園～中学生)

クリスマスのお話、かわいいクリスマスの
うた、プレゼントもあるよ!



12月23日(日)

午前10時30分～
クリスマス礼拝

午後1時～
クリスマス祝会

12月24日(月・祝)午後6時～

クリスマスキャンドル・サービス

テーマ「神からの贈り物」

「神はその独り子をお与えになったほどに世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」ヨハネ 3:16

クリスマスとは?

「クリスマス」は、「イエス・キリストのお祭り」という意味ですが、クリスマスはイエス・キリストの誕生についてのお祭りです。聖書には「イエス・キリストの誕生」について次のように書かれています。

「その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。天使は言った、『恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなた方は、布にくるまって飼料桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたに与えられるしるしである。』すると突然、この天使に天の軍勢が加り、神を賛美して言った。

『いと高きところには栄光神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。』天使たちが離れて天に去ったとき、羊飼いたちは、さあ、ベツレヘムへ行こう。主が知らせてくださったその出来事を見ようではないか』と話し合った。そして急いで行って、マリアとヨセフ、また飼料桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。その光景を見て、羊飼いたちは、この幼子について天使が話してくれたことを人々に知らせた。聞いた者は皆、羊飼いたちの話を不思議に思った。しかし、マリアはこれらの出来事をすべて心に納めて、思い巡らしていた。羊飼いたちは、見聞きしたことがすべて天使の話したとおりにだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った。』(ルカによる福音書 2 章 8 節 ~ 20 節)

イエス・キリストご降誕の出来事は、人々から忘れられ、寄る辺ない生活をしている羊飼いたちに先ず知らされたのでした。しかし考えてみると、わたしたち自身も寄る辺ない者ではないでしょうか。このクリスマスとき、寄る辺ない者に、身を寄せておられるイエス・キリストとの出会いをお求めになりませんか。どうぞ教会へお出で下さい。

今年のクリスマスは一度、教会にお越しください。あなたをここから歓迎します。

日本ナザレン教団 桃谷キリスト教会

大阪市天王寺区堂ヶ芝 2-11-19 Tel.06-6771-9358

JR 環状線「桃谷」駅より北西へ徒歩 5 分

